

## 日本国際政治学会 2005 年度研究大会のご案内

日本国際政治学会 2005 年度研究大会を下記の通り開催いたします。なにとぞ万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。なお、以下のプログラムの報告題目などは暫定的なもので最終的なプログラムは大会当日に配布いたしますので、ご了承をお願い申し上げます。

2005 年（平成 17 年）9 月吉日  
財団法人 日本国際政治学会  
理事長 大芝 亮

### 記

日 時：2005 年 11 月 18 日（金）～11 月 20 日（日）  
会 場：札幌コンベンションセンター 電話：011-817-1010  
〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目

---

#### 11 月 18 日（金）

---

受付開始 12：30

18 日（金）午後の部会 13：00-15：30

部会 1．テロ後の世界とジェンダー

司会 羽場久泥子（法政大学）

報告 加藤普章（大東文化大学）「中絶問題——北米社会における規制と反規制の政治学」

酒井啓子（東京外語大学）「イラク戦争後の『民主化』とジェンダー」

河本和子（日本学術振興会特別研究員）「ジェンダーと政治秩序——ソ連からロシアへ」

討論 相内真子（浅井学園大学）

土佐弘之（神戸大学）

部会 2．旧ソ連諸国における「民主化革命」の三国比較

司会 仙石 学（西南学院大学）

報告 藤森信吉（北海道大学）「ウクライナの『オレンジ革命』は民主化革命なのか」

前田弘毅（北海道大学）「グルジアのバラ革命——『革命』か『禅譲』か」

宇山智彦（北海道大学）「クルグズスタン（キルギス）の『革命』」

討論 上野俊彦（上智大学）

部会 3．戦争および内戦に関する理論の新展開

司会 山本吉宣（青山学院大学）

報告 石黒 馨（神戸大学）「国内平和と国際政治」

福島啓之（東京大学大学院）「紛争収束の社会心理学」

山本 元（日本学術振興会特別研究員）「内戦のゲーム論的分析——和平交渉と政軍関係」

討論 多湖 淳（日本学術振興会特別研究員）

部会4．宇宙開発の政治経済学

司会 薬師寺泰蔵（総合科学技術会議）

報告 鈴木一人（筑波大学）「宇宙開発の戦略的意義と国際政治へのインプリケーション——冷戦後秩序における宇宙開発と日本の対応」

黒崎 輝（立教大学）「冷戦・ナショナリズム・不拡散——1960年代の日米宇宙協力をめぐる政治力学に関する一考察」（仮題）

松村昌廣（桃山学院大学）「米国の軍事通信衛星政策——開発・調達におけるジレンマ」

討論 村山裕三（同志社大学）

部会5．自由論題 国際社会の影響と各国政治の変動

司会 滝田賢治（中央大学）

報告 小松志朗（早稲田大学大学院）「人道的介入の和平プロセス比較分析」

小川裕子（東京大学大学院）「国際規範とアメリカ対外援助政策——国際規範受容の国内政治過程とメカニズムの分析」

鍋島孝子（清泉女子大学）「アフリカにおける文化変容と政治現象」

討論 大津留[北川]智恵子（関西大学）

遠藤 貢（東京大学）

分科会セッションA 15：45-17：15 別掲

分科会セッションB 17：30-19：30 別掲

---

11月19日（土）

---

受付開始9：00

19日（土）午前の部会 9：30-12：00

部会6．日韓国際政治学会合同部会「北朝鮮学の可能性」（日韓通訳付き）

司会 尹 泳五（国民大学、韓国国際政治学会会長）

報告 朴 英鎬（統一研究院）「韓国における北朝鮮研究の現状と課題」

室岡鉄夫（防衛研究所）「日本における北朝鮮研究の現状と課題」

討論 権 萬學（慶熙大学）

伊豆見元（静岡県立大学）

部会7．「アジア主義」の行方

司会 服部龍二（中央大学）

報告 武田知己（大東文化大学）「終戦・戦後構想とアジア主義——重光葵を中心に」

宮城大蔵（北海道大学）「戦後日本と『アジア主義』」

討論 権 容爽（一橋大学）

部会8．レーガン政権の外交政策

司会兼討論 湯浅成大（東京女子大学）

報告 村田晃嗣（同志社大）「レーガン政権の安全保障政策」

泉 淳（東京国際大）「レーガン政権の中東政策」

長尾 悟（東洋学園大）「レーガン政権の対外通商政策」

部会9．米国の同盟の比較研究

司会兼討論 森本 敏（拓殖大学）

報告 佐藤丙午（防衛庁防衛研究所）「米国の安全保障戦略と米軍トランスフォーメーション——日米同盟の課題」（仮題）

阪田恭代（神田外語大学）「米軍再編と米韓同盟」

吉崎知典（防衛庁防衛研究所）「米軍トランスフォーメーションと大西洋同盟」

部会 10．中国の内政 その国際政治への影響

司会 滝口太郎（東京女子大学）

報告 高橋祐三（東海大学）「中国の政党理論とアジア政党国際会議」

加茂具樹（慶應義塾大学）「現代中国における民意の集約機関の活動の実態——地方人民代表大会を事例として」

諏訪一幸（北海道大学）「中国の幹部管理政策」(仮題)

討論 徳岡 仁（平成国際大学）

部会 11．地球環境問題と国際政治

司会 太田 宏（青山学院大学）

報告 宮本 融（北海道大学）「科学者の役割——P O P S、Basel 条約等の比較からの理論づけ」(仮題)

蟹江憲史（東京工業大学）「気候変動問題におけるN G Oと国際制度」

都留康子（東京学芸大学）「環境問題からみる国際漁業資源——重層化する制度とその問題点」

討論 毛利聡子（明星大学）

分科会セッションC 13：30-15：00 別掲

総会 15：15-16：00 特別会議室

共通論題 16：00-18：30 特別会議室

テーマ 国際政治におけるリージョナル・ガバナンス

司会兼討論 納家政嗣（一橋大学）

報告 国分良成（慶應義塾大学）「東アジア地域ガバナンスの可能性と限界」

立山良司（防衛大学校）「中東におけるリージョナリズムとリージョナル・ガバナンス」

月村太郎（神戸大学）「バルカン地域のバルカン化と非バルカン化」

懇親会 18：45-20：30 札幌コンベンションセンター・中ホール

---

11月20日(日)

---

受付開始 9:00

分科会セッションD 9:30-11:00 別掲

分科会セッションE 11:15-12:45 別掲

20日(日)午後の部会 14:00-16:30

部会 12. 日露通好条約150周年記念部会「グローバリゼーションとユニラテラリズム」(英語使用)

司会 伊東孝之(早稲田大学)

報告 中村研一(北海道大学)「グローバル化とユニラテラリズム」

オレグ・バラバノフ(モスクワ国立国際関係大学)「グローバリゼーションとユニラテラリズム」

討論 西崎文子(成蹊大学)

A. D. ボスクレセンスキー(モスクワ国立国際関係大学)

部会 13. 国家主権と国際関与

司会兼討論 高橋和夫(放送大学)

報告 阿部俊哉(JICA)「パレスチナ国家構築と国際社会」

大野元裕(中東調査会)「イラク復興と国際社会」

武田康裕(防衛大学校)「インド洋津波緊急援助と国際社会」

部会 14. 欧州統合の現状と課題

司会兼討論 森井裕一(東京大学)

報告 東野篤子(広島市立大学)「欧州拡大をめぐる securitization アプローチ」

吉武信彦(高崎経済大学)「欧州統合の現状と課題」

福田耕治(早稲田大学)「リスボン戦略とEU社会労働政策」

部会 15. アジア・ユーラシアの国境問題を考える

司会 木村 汎(拓殖大学)

報告 石井 明(東京大学)「中国と日本・ASEAN間の国境問題——波立つ東シナ海と平穏な南シナ海」

下條正男(拓殖大学)「竹島問題と日本の課題」

吉田 修(広島大学)「カシミールと印パ・中印国境問題」

討論 岩下明裕(北海道大学)

部会 16. 1960年代日本外交の実証的研究

司会 須藤眞志(京都産業大学)

報告 池田慎太郎(広島市立大学)「池田政権期の内政と外交——日米欧関係を中心に」(仮題)

池田直隆(國學院大學)「『二つの中国』をめぐる1960年代の日英米三国関係」

佐藤 晋(二松学舎大学)「1960年代東南アジア政策における「戦略性」——準賠償・共産中国・開発支援」

討論 坂元一哉(大阪大学)

部会 17. 自由論題 自由化と民主化の理論仮説

司会 佐々木寛(新潟国際情報大学)

報告 杉浦功一(日本学術振興会特別研究員)「民主化をめぐる国際政治とグローバル・デモクラシー」

大塚昌克(早稲田大学)「退出、告発、忠誠、および諦念——東ドイツの移住者問題」

浜中新吾(山形大学)「中東諸国の政治的自由化と自由化退行——レンティア国家論の計量分析」

討論 川原 彰(中央大学)

## 日本国際政治学会 2005 年度研究大会分科会プログラム

本プログラムは、2005 年 7 月末現在の暫定版です。最終的なプログラムは大会当日に配布致しますのでご了承ください。なおプログラムに関するお問い合わせは、分科会代表幹事(飯田敬輔[Eメール] iida@sipeb.aoyama.ac.jp、[Fax]03-5485-0782)までお願い致します。

11月18日(金)

セッションA(15:45~17:15) / セッションB(17:30~19:30)

A - 1 / B - 1 (連続) アメリカ政治外交 I (責任者: 滝田 賢治)

[I](A - 1)

書評 『自衛隊の誕生』(増田弘著、中公新書、2005年)

討論者	中京大学	佐道	明広
討論者	札幌大学	浅野	一弘
司会者	中京大学	佐道	明広

[II](B - 1)

報告 「1990年代米国の核不拡散政策の考察 CTBTを事例に」

一橋大学大学院 関谷 奈未

報告 「保守系シンクタンクの政治的役割とその影響力 ミサイル防衛を事例に」

慶應義塾大学大学院 宮田 智之

討論者	西南女学院大学	菅	英輝
討論者	防衛研究所	佐藤	丙午
司会者	西南女学院大学	菅	英輝

A - 2 / B - 2 (連続) 理論と方法 I (責任者: 飯田 敬輔)

[I](A - 2) 国際関係論とマルチエージェント・シミュレーション

報告 「キューバ危機における意思決定のシミュレーション」

東京大学大学院 阪本 拓人

東京大学大学院 保城 広至

報告 「国際公共財のシミュレーション研究」

大阪国際大学 瀬島 誠

防衛大学校 藤本 茂

討論者 慶應義塾大学 田所 昌幸

司会者 東京大学 田中 明彦

[II](B - 2)

報告 「国際協定遵守問題の計量分析 WTOにおける司法的紛争処理制度の事例」

一橋大学大学院 千葉 大菜

報告 「グローバル・ガバナンスにおけるセクトラルアプローチの有用性

地球温暖化に関わる諸問題を手がかりとして」

ラトガーズ大学大学院 長田 達也

報告 「投票力指数から見た国連安保理改革案」

大阪外国語大学 竹内 俊隆

討論者 青山学院大学 飯田 敬輔

司会者 青山学院大学 飯田 敬輔

A - 3 / B - 3 (連続) 安全保障 I (責任者: 梅本 哲也)

在日米軍の再編

報告 「在日米軍の再編 日米関係の観点から」

同志社大学 村田 晃嗣

報告	「在日米軍の再編 軍事戦略の観点から」	防衛研究所	高橋	杉雄
報告	「在日米軍の再編 国内政治の観点から」	琉球大学	我部	政明
報告	「在日米軍の再編 米豪関係との関連で」	流通経済大学	植村	秀樹
討論者		静岡県立大学	梅本	哲也
司会者		静岡県立大学	梅本	哲也

A - 4 / B - 4 (連続) トランスナショナル (責任者: 関根 政美)

多文化主義社会オーストラリアのアジア系住民の政治・社会参加

報告	「オーストラリアにおけるアジア系専門職移民の エスニック・アソシエーションとネットワーク」	立命館アジア太平洋大学	石井	由香
報告	「オーストラリアにおけるアジア系専門職移民の政治参加」	名古屋大学	浅川	晃広
報告	「オーストラリアのアジア系中流階級移民への社会福祉」	日本大学 (非常勤)	塩原	良和
討論者		名古屋学院大学	増田	あゆみ
司会者		慶應義塾大学	関根	政美

A - 5 日本外交史 I (責任者: 黒沢 文貴)

報告	「原外交再考 史料学的アプローチからみた対中外交」	駒澤大学	熊本	史雄
報告	「ポツダム宣言と日本の終戦」	日本学術振興会	鈴木	多聞
討論者		中央大学	佐藤	元英
討論者		防衛研究所	庄司	潤一郎
司会者		東京女子大学	黒沢	文貴

A - 6 東アジア I (責任者: 平岩 俊司)

報告	「1962年の国府の大陸反攻の試みとケネディ政権の対応」	立教大学大学院	石川	誠人
討論者		北海道大学	諏訪	一幸
討論者		防衛研究所	松田	康博
司会者		静岡県立大学	平岩	俊司

B - 5 ロシア・東欧 I (責任者: 永綱 憲悟)

報告	「アゼルバイジャンの政治体制 政権の継承と与党の役割」	北海道大学大学院	立花	優
報告	「新生ロシアの行政エリート 大統領府の組織改革と人事制度を中心にして」	慶應義塾大学大学院	セルゲイ・タルノフスキー	
報告	「日本政府の宣伝・広報活動と領土問題」	慶應義塾大学大学院	井手	康仁
討論		東京大学	岡田	晃枝
討論者		上智大学	上野	俊彦
討論者		杏林大学	斎藤	元秀
司会者		亜細亜大学	永綱	憲悟

B - 6 国際政治経済 I (責任者: 大矢根 聡)

国際制度の動態

報告	「移民・難民の国際的保護制度の形成と国際秩序 規制と保護と安全保障」	九州大学	柄谷	利恵子
報告	「APECにおけるGATT/WTOとのリンケージ・ポリティックスと 制度化・変容」	青山学院大学大学院	田巻	宏将

報告	「アンチ・ダンピング政策の国際比較」	上智大学大学院	藤田 泰昌
討論者		同志社大学	大矢根 聡
司会者		同志社大学	大矢根 聡

11月19日(土)  
セッションC (13:30~15:00)

C - 1 日本外交史II (責任者:黒沢 文貴)

報告	「アジア歴史資料センターによる資料情報発信」	アジア歴史資料センター	牟田 昌平
報告	「ベトナム民主共和国との国交正常化 1968年~1973年」	慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所	昇 亜美子
討論者		筑波大学	波多野 澄雄
司会者		東京女子大学	黒沢 文貴

C - 2 アメリカ政治外交II (責任者:滝田 賢治)

	カナダ部門		
書評	『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』 (吉田健正著、高文社、2005年)		
書評	『比較外交政策 イラク戦争への対応外交』 (櫻田大造・伊藤剛編、明石書店、2004年)		
討論者		大東文化大学	加藤 普章
討論者		フェリス学院大学	奥田 和彦
司会者		大東文化大学	加藤 普章

C - 3 ロシア・東欧II (責任者:永綱 憲悟)

報告	「『スターリン・ノート』と冷戦」	法政大学	清水 聡
報告	「ロシア刑法第290条(収賄)はなぜ執行(enforce)不可能なのか? 新制度派政治経済学の観点からの研究」	慶應義塾大学(非常勤)	宮澤 秀爾
討論者		慶應義塾大学	横手 慎二
討論者		早稲田大学	伊東 孝之
司会者		亜細亜大学	永綱 憲悟

C - 4 ラテンアメリカ (責任者:恒川 恵市)

	新自由主義経済下の政党政治		
報告	「アルゼンチンにおける政党派閥行動」	神戸大学大学院	篠崎 英樹
討論者		慶應義塾大学	出岡 直也
司会者		東京大学	恒川 恵市

C - 5 アフリカ (責任者:青木 一能)

報告	「アフリカにおける難民保護レジームと開発援助」	神戸学院大学	杉木 明子
報告	「アフリカにおける民主化と地方分権との関係 国民会議後のベナンを中心に」	筑波大学大学院	岩田 拓夫
討論者		日本大学	青木 一能
司会者		日本大学	青木 一能

C - 6 国連研究 (責任者:則武 輝幸)

報告	「国連憲章第7章下の安保理の活動に対する審査について」(仮)	沖縄大学	小森 雅子
----	--------------------------------	------	-------

報告	「国連平和活動への参加人数の計量分析」	防衛大学校	久保田 徳仁
討論者		常磐大学	渡部 茂己
司会者			未定

11月20日(日)

セッションD(9:30~11:00)/セッションE(11:15~12:45)

D - 1 / E - 1 (連続) アメリカ政治外交III (責任者: 滝田 賢治)

報告	「1950年代におけるアメリカ合衆国と台湾」	神戸大学大学院	四方 俊祐
報告	「アイゼンハワー政権期米国の東南アジア政策」		

報告	「アメリカ議会と対外政策」	平成国際大学(非常勤)	狩野 直樹
討論者		中央大学(非常勤)	島村 直幸
討論者		立教大学	佐々木 卓也
討論者		東洋英和女学院大学	高松 基之
討論者		亜細亜大学	伊藤 裕子
司会者		立教大学	佐々木 卓也

D - 2 / E - 2 (連続) 中東 (責任者: 酒井 啓子)

報告	「中東におけるイギリス・アメリカ『非公式帝国』の展開 リビア・エリトリア・ソマリアからディエゴ・ガルシアへ」		
----	---	--	--

報告	「インティファダ期におけるヨルダン王国の対パレスチナ難民政策」	明治学院大学	半澤 朝彦
----	---------------------------------	--------	-------

討論者		総合研究大学院大学大学院	錦田 愛子
討論者		千葉大学	栗田 禎子
討論者		京都産業大学	北澤 義之
司会者		日本貿易振興機構アジア経済研究所	酒井 啓子

D - 3 / E - 3 (連続) 安全保障II (責任者: 梅本 哲也)

[I](D-3)

報告	「宇宙の『ウェポニゼーション』 中立法規の復活?」	慶應義塾大学	青木 節子
----	---------------------------	--------	-------

報告	「国際秩序の安定化における同盟の役割 冷戦後の国際秩序と階層的同盟システム」		
----	---	--	--

討論者		国際基督教大学	福田 潤一
討論者		青山学院大学	土山 實男
討論者		防衛研究所	小川 伸一
司会者		青山学院大学	土山 實男

[II](E-3)

報告	「国際安全保障政策における財務措置について 国連とEUの比較を通して」	早稲田大学大学院	武井 信幸
----	-------------------------------------	----------	-------

報告	「ジェンダー的視点からのポスト・コンフリクト戦略の再考」	お茶の水女子大学	林 奈津子
----	------------------------------	----------	-------

報告	「『国内治安問題』の『安全保障化』 安全保障研究としての 破綻国家の治安回復問題」	ロンドン大学大学院	永田 博美
----	--	-----------	-------

討論者		青山学院大学	青井千由紀
討論者		広島大学	上杉 勇司
司会者		青山学院大学	青井千由紀

D - 4 / E - 4 (連続) 国際交流 (責任者: 川村 陶子)

アジア・歴史・記憶 国際交流の視点から

- 報告 「留学時代の胡適 その自由主義思想の形成をめぐって」  
上智大学大学院 劉 紅
- 報告 「語られなかった中国人の戦争記憶」  
東京大学大学院 石井 弓
- 報告 「叙事詩カレワラ研究とフィンランド・イレデンティズム」  
津田塾大学国際関係研究所 石野 裕子
- 討論者 早稲田大学 平野健一郎  
討論者 中京大学 浅野 豊美  
討論者 藤女子大学 五月女律子  
司会者 成蹊大学 川村 陶子
- D - 5 東アジア国際政治史 (責任者: 川島 真)  
中国近代外交史研究の新展開 清末を中心に
- 報告 「清末の在外公館と出使日記」(仮)  
京都府立大学 岡本 隆司
- 報告 「薛福成と中緬関係」(仮)  
京都大学大学院 箱田 恵子
- 討論者 北海道大学 川島 真  
討論者 筑波大学 片岡 一忠  
司会者 東京女子大学 茂木 敏夫
- D - 6 理論と方法ⅠⅡ・政策決定(合同) (責任者: 飯田 敬輔・飯倉 章)
- 報告 「国際社会の展開 国際秩序を構成する価値規範の探求」  
広島大学 篠田 英朗
- 報告 「対外行動論と国内要因」  
南山大学 須藤 季夫
- 報告 「安全保障と平和」  
京都大学 鈴木 基史
- 討論者 神戸大学 五百旗頭真  
討論者 中央大学 猪口 孝  
司会者 城西国際大学 飯倉 章
- D - 7 国際統合 (責任者: 小久保 康之)
- 報告 「第一次大戦期ドイツの『中欧』統合構想について」  
北海道大学大学院 板橋 拓己
- 討論者 東北大学 戸澤 英典  
司会者 静岡県立大学 小久保康之
- D - 8 国際政治経済ⅠⅡ (責任者: 大矢根 聡)  
地域主義/地域統合の重層性
- 報告 「地域経済統合と重層的ガバナンス 比較地域主義の視点から」  
亜細亜大学(非常勤) 松本八重子
- 報告 「アジアにおける地域主義 錯綜か重層化か」(仮)  
東京理科大学 大庭 三枝
- 討論者 青山学院大学 菊池 努  
司会者 同志社大学 大矢根 聡
- E - 5 欧州国際政治史・欧州研究・国際統合(合同)  
(責任者: 植田 隆子・小久保 康之)
- 報告 「欧州統合における英仏関係 1950年代の経済秩序形成をめぐる  
議論を中心に」  
津田塾大学大学院 工藤 芽衣
- 報告 「イギリス外交の役割模索と欧州 ウィルソン政権によるEEC加盟申請の検討」  
東京大学大学院 芝崎 祐典
- 討論者 慶應義塾大学 細谷 雄一  
司会者 国際基督教大学 植田 隆子

E - 6 東アジア I I (責任者:平岩 俊司)

報告 「東アジア国際環境の変遷とモンゴルの外交政策 『小国』論の視点からの  
一考察」(仮) 早稲田大学大学院 ハムスレン・ハク・ワスレン

報告 「金泳三政権期における国防概念の対比 三軍の均衡発展と主敵概念」  
防衛研究所 渡邊 武

討論者 静岡県立大学 伊豆見 元

討論者 東京外国語大学 中見 立夫

司会者 静岡県立大学 平岩 俊司

E - 7 東南アジア (責任者:田村 慶子)

報告 「ロシアの安全保障における東南アジアの意義 ASEAN・APEC とロシア」  
北海道大学大学院 加藤美保子

報告 「アジア地域協力と国際関係論の論争 マテリアル・インタレストと規範  
の相互補強」 防衛・戦略問題研究所(シンガポール) 勝間田 弘

討論者 熊本県立大学 高埜 健

司会者 北九州市立大学 田村 慶子

E - 8 平和研究 (責任者:佐藤 幸男)

教育を通じた平和の探究

報告 「アメリカにおける平和教育の可能性」 東洋英和女学院高校 大島 京子

報告 「フランコフォニーとプレスト・ガリ」 横浜国立大学 長谷川秀樹

討論者 富山大学 竹村 卓

司会者 富山大学 佐藤 幸男

---

## 2005 年度研究大会について（理事会 / 大会実行委員会）

---

### 1. 大会参加費のお願い

1999 年度より研究大会のコンベンション方式移行に伴い、会員の皆様から大会参加費をいただくことになっております。本年度は大会参加費を一般会員の皆様に 3000 円ご負担いただくこととなります。宜しくお願い申し上げます。

### 2. 大会参加費の支払方式について

大会参加費は、宿泊、昼食弁当のお支払いとともに別紙の「参加申込書」を通じて、お支払いいただきます。

宿泊および昼食弁当の要不要、懇親会の出欠に関わらず、「参加申込書」は近畿日本ツーリスト株式会社・東京事務センター宛にお送りいただきたくお願い申し上げます。なお、お申し込みの期限（10 月 18 日）は、厳守いただきますようお願い申し上げます。

参加費の事前支払をいただきました場合には、大会当日に「予約回答書」を必ずご持参下さい。事情により当日に参加費のお支払いをされる場合には、当日登録の窓口を用意しております。ご利用下さい。

### 3. 大会会場における年会費の徴収について

年会費は、大会会場の受付デスクにおいても、徴収業務を行います。

### 4. 共通論題および部会報告ペーパーの販売について

共通論題および部会報告のペーパーを一部 200 円で販売いたします。用意されるペーパーは各 50 部と限定されておりますので、ご希望のペーパーが必ずしも入手可能とは限りません。なお、ペーパーは下記のホームページからダウンロードしていただくことが可能です（ただし、提出済みのペーパーのみ）。大会 2 週間前ごろから 11 月末まで閲覧可能となります。

ホームページ <http://133.46.61.37/jair/2005conference/>  
ペーパー掲載サイトの ID taikai05  
ペーパー掲載サイトのパスワード 2005hokudai

### 5. 理事会・分科会責任者連絡会議・各種委員会案内

大会期間中に開催が予定されている各種会合は、以下の通りです。

理事会	11 月 18 日	11 : 00-13 : 00
評議会	11 月 18 日	18 : 00-
分科会責任者連絡会議	11 月 19 日	12 : 30-13 : 30
企画・研究・50 周年記念事業 合同委員会	11 月 19 日	13 : 30-14 : 30
国際学術交流委員会	11 月 19 日	13 : 30-14 : 30
ニューズレター委員会	11 月 20 日	12 : 30-13 : 00
編集委員会	11 月 20 日	13 : 00-14 : 00
対外交渉委員会	11 月 20 日	13 : 30-14 : 30

運営委員会、分科会責任者連絡会議には昼食弁当を用意いたしますが、他の各種委員会には用意いたしません。ご了承下さい。

### 6. 懇親会について

19 日の懇親会は、大会会場内の「中ホール」で開催予定です。

### 7. 昼食について

会場内にレストランがございますが、混雑が予想されます。昼食につきましては弁当の御注文をお勧めいたします。

### 8. 大会に関するお問い合わせ

大会実行委員長 林忠行（北海道大学）

電話：011-706-3157 FAX：011-706-4952 E-mail：tad@slav.hokudai.ac.jp

（なるべく FAX か電子メールでお問い合わせ下さい）